

韓国で口蹄疫が発生！

今一度、発生予防を徹底しましょう！

韓国では、2026年1月に9ヶ月ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

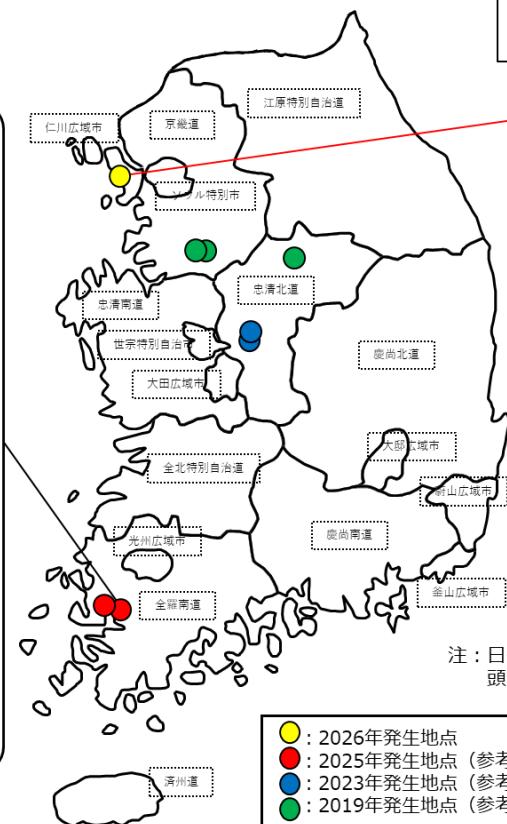
全羅南道（19件）

2025年3月13日（確定日は14日）
靈岩郡 牛：1件（O型）
2025年3月14日（確定日は15日）
靈岩郡 牛：3件（O型）
2025年3月15日（確定日は16日）
務安郡 牛：1件（O型）
2025年3月17日
靈岩郡 牛：3件（O型）
2025年3月18日
靈岩郡 牛：2件（O型）
2025年3月19日
靈岩郡 牛：2件（O型）
2025年3月20日
靈岩郡 牛：1件（O型）
2025年3月23日
靈岩郡 牛：1件（O型）
2025年4月10日
務安郡 豚：2件（O型）
2025年4月12日
務安郡 豚：2件（O型）
2025年4月13日
務安郡 豚：1件（O型）

2026年2月2日時点
農林水産省動物衛生課

仁川広域市（1件）

2026年1月30日（確定日は確認中）
江華郡 牛：1件（O型）



注：日付はWOAH報告の発生日
頭数は当該農場で飼養されている感受性動物数

- 2026年発生地点
- 2025年発生地点（参考）
- 2023年発生地点（参考）
- 2019年発生地点（参考）

豚農家の皆様へ 発生予防の徹底をお願いします！

- 農場の出入口に看板を設置するなどにより、**関係者以外の立入を制限**しましょう。
- 農場の出入り時は、**専用の靴・衣服を着用し、手指を消毒**するとともに、持ち込む**物品や出入りする車両の消毒を徹底**しましょう。
- 畜舎の出入り時は、**専用の靴・衣服※を着用し、手指を消毒**するとともに、飼養管理で使用する**物品は定期的に消毒**しましょう。
※ 大臣指定地域に限る。
- 従業員の方も含め、**口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控える**とともに、これらの国からの**郵便物等は衛生管理区域に持ち込まない**ようになります。
- 毎日、飼養家畜の**健康観察**を行い、**疑わしい症状があれば直ぐに通報**しましょう。



裏面も
チェック！



専用の衣服・靴等の着用や効果的な消毒を実施しましょう！

- 衛生管理区域に立ち入る場合には、専用の靴や衣服を着用し、手指消毒を実施しましょう。
- 畜舎ごとに専用の靴・衣服※を着用し、手指消毒を実施しましょう。
※大臣指定地域に限る。



専用の服や靴の使用、手指消毒

◎効果的な消毒のポイント

- 靴や衣服が汚れた時には、洗浄・消毒しましょう。
踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れるので、
まずは汚れを落としてから消毒しましょう。
また、消毒液が汚れていたら、直ちに交換しましょう。
- 農場に出入りする車両を消毒する時は、タイヤのみを消毒するのではなく、泥よけの内側部分まで消毒し、衛生管理区域内で降車する場合に農場専用のフロアマット等の使用や車内（ハンドルやドアノブ等）の消毒を実施しましょう。



汚れをしつかり落としてから消毒



車両はタイヤだけでなく、泥よけの内側まで消毒し、フロアマットの交換やペダル等車内も消毒

《要注意》

- 逆性石けんやアルコールは口蹄疫の消毒薬としては不適です！
- 消毒効果が弱まるので、酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しないこと！

疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に泡状のよだれを流したり、口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）ができるのが特徴です。

～豚の症状～

写真：宮崎県提供



毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに獣医師や最寄りの家畜保健衛生所に連絡しましょう。

連絡先：

最寄りの家畜保健衛生所の連絡先を記入しておきましょう！